

# 伊予市地域包括支援センターだより

## いきいき通信

NO.24

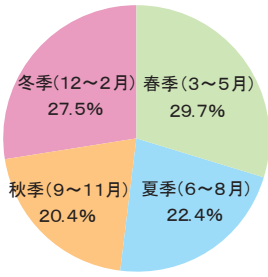
### 火の扱いに気を付けましょう

新しい年を迎え、皆さんいかがお過ごしですか。これから寒さが一段と厳しくなります。体調管理には十分気を付けましょう。

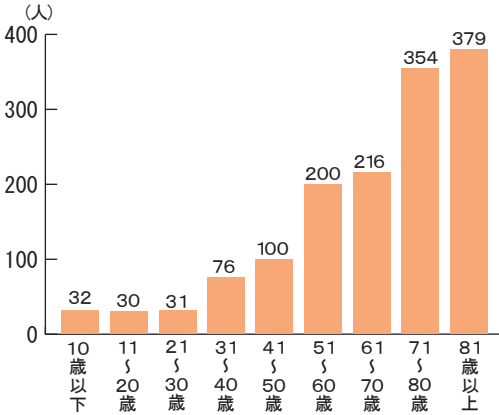
さて、この季節に気を付けていただきたいことが他にもあります。それは「火の扱い」です。

「消防白書21年版」によると、火災の多くは、火を扱うことが多くなる冬季から春季にかけて発生しており、総出火件数の6割ほどを占めています。

■四季別出火状況



■火災による年齢階層別死者発生状況



火災に遭い、死亡にいたる経過で圧倒的に多いのが逃げ遅れです。火災発見の遅れや、身体が不自由なことなどが原因として考えられます。火災による年齢階層別死者数をみてみると、高齢になるほど多くなっていることが分かります。年齢を重ね、身体が不自由になってくると無関係ではないでしょう。

今後、高齢化社会の一層の進展に伴い、火災による死者が増加する恐れがあります。日ごろから火の取り扱いには十分に注意して生活しましょう。

### 注意してほしいこと

死者が発生した住宅火災の出火原因で一番多いのは、タバコによる出火です。次いで、ストーブ、コンロの順になっています。日ごろから火災を起こさないように、次のことに注意しましょう。

- 《タバコ》
  - 寝タバコはしない、させない
  - 灰皿に吸殻をためない
  - 火が消えたことを確認する
- 《ストーブ》
  - 周囲に燃えやすいものを置かない
  - 給油は完全に火を消してから行う
  - 部屋を離れるときはストーブを消す
- 《コンロ》
  - 台所を離れるときは必ず火を消す
  - コンロの周囲は整理整頓をする
  - 袖口の広い衣服で調理をしない
- 《電気》
  - たこ足配線をしない
  - コンセント周りにはこりをためない

○使わない器具はコンセントから抜く  
 また、消防法の改正により、一般住宅に火災警報器の設置が義務付けられています(既存住宅への設置は平成23年から)。迅速な火災発見に有効です。まだ設置していない家庭は、できるだけ早く設置しましょう。

### 高齢者無料相談のご案内

愛媛県高齢者相談センターでは、電話、来所による高齢者無料相談を受け付けています。高齢者とそのご家族の心配事、悩み事、どんなことでもお気軽にご相談ください。明るく健やかな老後の暮らしを応援します。

※相談は無料で、秘密は固く守られます。匿名でも構いません。

■相談日 平日のみ(9時~12時、13時~17時)

《愛媛県高齢者相談センター》  
 松山市持田町3丁目8-15(愛媛県総合社会福祉会館内)  
 ☎921-8789

### 伊予市地域包括支援センター

(伊予市役所1階長寿介護課内)  
 ☎982-1111(内線54455)